

令和7年6月分 (令和7年7月31日)

ハブ情報

発行：ハブ対策推進協議会
〔事務局：名瀬保健所 衛生・環境室〕



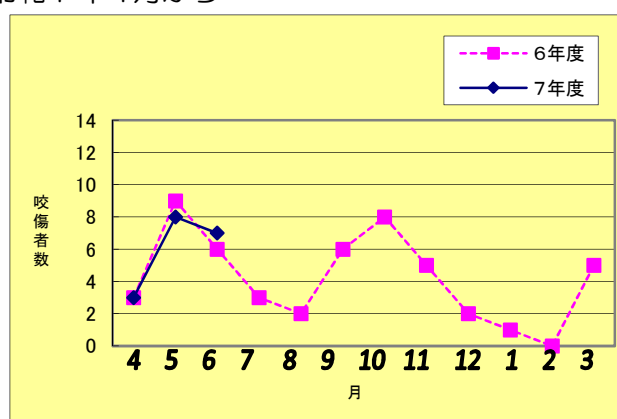
令和7年6月の咬傷者は、奄美大島4名、徳之島3名の合計7名でした。
咬傷場所は、奄美市2名、瀬戸内町2名、徳之島町、伊仙町、天城町が各1名です。
内訳は畜舎等給餌中が1名、ハブ取扱中が2名、歩行中・伐採中が各1名、その他2名です。
ハブは、暑い時には藪の中などの日の当たらない場所や木の上にひそんでいます。
また、少し気温の下がる夜間にハブの活動は活発になりますので、お祭りの帰りや、キャンプ、バーベキュー、花火等の夜間に外出をする際には十分注意してください。

●群島全体のハブ咬傷者数

※ () 内は前年同月比

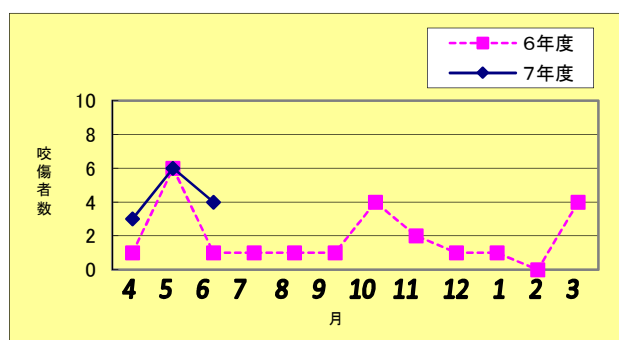
累計は令和7年4月から

地区別	6月	累計
奄美大島	4 (+ 3)	13 (+ 5)
徳之島	3 (- 2)	5 (- 5)
計	7 (+ 1)	18 (± 0)



●奄美大島のハブ咬傷者数

市町村	6月	累計
奄美市	2 (+ 2)	7 (+ 2)
大和村	0 (± 0)	1 (+ 1)
宇検村	0 (± 0)	0 (- 1)
瀬戸内町	2 (+ 1)	4 (+ 3)
龍郷町	0 (± 0)	1 (± 0)
計	4 (+ 3)	13 (+ 5)



●徳之島のハブ咬傷者数

市町村	6月	累計
徳之島町	1 (± 0)	3 (+ 1)
天城町	1 (- 2)	1 (- 3)
伊仙町	1 (± 0)	1 (- 3)
計	3 (- 2)	5 (- 5)

